



駐屯地音楽隊発足
(1966. 4. 1)



第1回ふれあいコンサート
(2000. 3. 12)



第9施設群長決意表明

小郡駐屯地音楽隊 を第9施設群へ編成替え



駐屯地音楽隊集合写真

小郡駐屯地音楽隊は、令和5年8月1日、第305ダンプ車両中隊から第9施設群へ編成替えしました。

音楽隊は、1966年4月1日に発足し、今年で57年を迎えます。3年後の2026年には還暦を迎え、半世紀を超える歴史を築いてきました。

小郡駐屯地がこれまで地域とともに歩んできた70年の歴史において、地域と非常に近い関係、良好な関係が築けたのは小郡駐屯地音楽隊の役割が非常に大きいものでした。

小郡駐屯地音楽隊を迎える第9施設群長は「駐屯地音楽隊を駐屯地の宝物として育成するとともに、引き続き地域とともにをモットーに各種行政支援、広報活動等、一層従事してまいります」と決意を表明しました。

今年の12月10日に小郡駐屯地は創設70周年を迎えます。当日は第23回ふれあいコンサートを実施し、音楽を通じて引き続き、地域とともにある駐屯地を築いていきます。



発行所
ときわぎ会九州支部
小郡市小郡2277



ホームページ



X (旧Twitter)



Instagram

力強く、一步前へ！ 新隊員後期教育を実施 知識と技術を身につけて、グングン成長！



重材料の取扱い

団は、飯塚駐屯地及び小郡駐屯地において、7月から9月の約3ヶ月間、新隊員後期教育を行いました。

本教育では、施設科の知識及び基礎的な技術である施設基礎作業（土工、木工、植杭、連結、重材料の取扱い、漕舟、爆破等）を学びました。新隊員は、この期間で任務遂行上必要となる施設基礎作業を身につけました。

部隊配属後は先輩隊員から、より深い知識、より高い技術を学びつつ、我が国の防衛、災害派遣及び国際平和協力活動において活躍していきます。



木作業（おのによる木材の切削）



漕舟（そうしゅう）訓練



結び綱を使用した連結

第1次団訓練検閲及び 第2次団訓練検閲を実施



対空挺障害構成



MGB架設



滑走路の応急復旧作業

第5施設団は、令和5年7月2日から7月7日の間、日出生台演習場において第1次団訓練検閲を、同年8月26日から8月31日の間、霧島演習場において第2次団訓練検閲を実施しました。

本訓練検閲は、団隷下部隊である第2施設群、第103施設器材隊、第305ダンプ車両中隊の3部隊の任務遂行能力を評価し、特に西部方面隊の任務の一つである離島対処に関する能力の更なる進歩向上を図るため実施しました。それぞれの部隊は、被支援部隊のニーズに応じた施設支援及び技術指導、破壊された滑走路の応急復旧作業、抑止・抑制に資する汀線部障害構成及び対空挺障害構成等を実施し、統合・共同作戦環境下における南西防衛に係る各種支援任務を完遂しました。

第2次団訓練検閲に、第2施設群第367施設中隊長として参加した梅井1尉は、「本訓練検閲において、部隊が生き残り・戦い抜くため、施設中隊長として部隊防護確保の観点から、積極的に意見提供や指導・助言等を実施しました。今回の成果を良く分析・評価し、教訓事項を案出し、今後上級部隊の作戦に貢献が出来るように精進します」と述べました。



完成した汀線部障害



汀線部障害構成



関係部隊と調整する梅井1尉(右)

はいど版

器材隊長を拝命して早や1年経過し、この小郡駐屯地で勤務している今年の8月に祖母が100歳を迎え、大分での祝いにも参加することができました。大正・昭和・平成・令和の激動の時代を生きた祖母と高校まで生活を共にし、日々暮らされていたことは、私の人間形成に大きく影響を与え今に至ることに感謝しています。

今年度、小郡駐屯地は70周年、器材隊は50周年を迎えます。隊員は昭和・平成生まれであるものの、平成・令和の時代に自衛隊へ入隊した隊員で構成されています。この平成・令和の時代は、価値観の変化が大きく、また多様な職業選択がある中において自衛隊を選択し、この今という時間を同じ使命に向かっている隊員に感謝するばかりです。

私が職務を行うにあたり、常々一部隊は生き物であるという意識を持って、様々な場面で部隊の育て方の難しさを痛感させられることが多く、隊員個々の性格、生い立ち、そして家庭環境など千差万別であり、幸せの質も年代によって変化することから、隊員相互による尊重のもと、心身のバランスを保ち、誰一人欠けることなく全隊員一丸となってあらゆる任務にまい進できる健全な部隊の育成が私に課せられています。

現在の風潮として、世間的に格好いとか、他人の価値観で人生を決めようとする状況はよくないと個人的に感じています。日本人の原点は、己の信じる道、プライドのためなら死ねるといふ武士道であり、職人気質であること、そして先縁尊重の原点である親を大事にすること、親や祖父母を大事にすること、国に行きつきます。国があることによって今この私たちが生きています。職業選択した自衛隊は国の存立を支えるチャレンジングな世界であり、没頭することでも大きく成長できる職業です。

全隊員で職務に没頭して部隊としても個人としても大きく成長できればと思います。

第103施設器材隊長
2等陸佐
鳥越 宣光

小郡・筑前・大刀洗のケーブルテレビ

ケービレッジ

見たいがいっぱい! ケーブルテレビ

みんなでWi-Fi! インターネット

いまこそ節約! でんき

(0942) 41-2134

小郡市福重196-1 (株式会社メック内) www.cv-net.jp

小郡・久留米近辺で唯一のゴルフバー!

Stay Gold

ゴルフバー

～ゴルフバー料金 [1時間] 021221

1～2名様 [お一人様] 2,000円 (税込)

3名様 [お一人様] 1,500円 (税込)

クラブ・グローブ 無料貸出

営業時間 18:00～24:00

ご予約・お問い合わせはこちら TEL.090-9588-4323

〒838-0144 福岡県小郡市福園1丁目7-5

求む! 売却不動産!

(家・土地・マンション)

◆不動産で収入を得たい!

◆未利用の土地・建物をどうにかしたい!

0942-23-9958 まで!

(株)後藤不動産

小郡市小坂井508-3 (七夕通り) 定休日: 毎週水曜日

社会医療法人シマダ

嶋田病院

〒838-0141 福岡県小郡市小郡217-1

Tel. 0942-72-2236

胃カメラ・大腸カメラ・肺CT検査・マンモグラフィ

Tel. 0942-72-2375 (健診直通)

西鉄大牟田線「西鉄小郡駅」徒歩3分

レーブ・ド・ベベ

〒838-0105 福岡県小郡市横隈1571-1 営業時間9:30～19:00

電話: 0942-75-2020

※防衛共済組合小郡支部指定店

現職家族、OB家族(割引制度あります)

小郡河北苑斎場

- 大原斎場
- 天国社斎場(姪の浜、油山、春日、田村)
- 小郡河北苑
- 太宰府聚光院
- 福津市斎場
- 福岡南区・城南区・今宿斎場

福岡葬祭連組合員 (小郡葬祭使用斎場)

(株)小郡葬祭

年中無休 24時間営業

小郡市小郡自衛隊正門前 TEL.73-0344 FAX.73-0102

ホームページ ogorisousai.com

第2施設群



第367施設中隊長(左)梅井1尉



第401施設中隊、第367施設中隊隊容検査



第401施設中隊 海江田2曹



第401施設中隊長 安在1尉

群は、第2次群野営(第401施設中隊及び第367施設中隊訓練検閲)、第3次群野営(第368施設中隊、第304坑道中隊、補給班及び衛生班訓練検閲)を実施しました。群長要望事項である「務めを果たせ」を胸に、受閲中隊及び各班はそれぞれの練成成果を遺憾なく発揮し「任務完遂」更なる練度向上を目指していきます。

群は、令和5年7月3日に令和5年度新隊員特技課程及び一般曹候補生課程(後期)の教育開始式を実施しました。26名の新隊員は希望と不安を抱きつつも、施設科隊員として必要な知識と技能を習得していきます。第2施設群長は、精神教育の中で「責任感」「規律」「実行」「体力・気力」について教育をしました。暑さ厳しい中、「自衛官」として「施設科の隊員」としての第一歩を踏み出しました。新隊員達の更なる飛躍を大いに期待致します。

第9施設群

群は、令和5年8月22日から25日まで、日出生台演習の間、日出生台演習場において、第375施設中隊及び本部管理中隊通信班・偵察班の島嶼防衛に任ずる旅団に配属された際の施設群内における作戦行動について、訓練検閲を行いました。連日の猛暑の中、中隊長、小隊長及び各班長を核心として、与えられた任務を完遂しました。



中隊一丸



偽装の補備修正をする隊員



第2施設群長(精神教育)



新隊員後期開始式



団検閲講評(湯布院駐屯地)

隊は、令和5年7月2日から7日までの間、日出生台演習場において、令和5年度団訓練検閲を受閲しました。本訓練検閲において、隊本部及び本部付隊は、指揮所活動、給食など中隊の活動に対する支援を実施し、架橋中隊及び特殊器材中隊はSSM・中SAM部隊の部隊防護のための施設構築、パネル橋MGBの架設、滑走路の復旧、碎石生産等を実施し、所定の任



創隊記念行事(3号隊舎前でのケーキカット)

務を完遂するとともに、任務遂行能力を向上させました。また、令和5年8月1日、器材隊は創隊30周年記念行事として記念のケーキカット及び記念撮影を行い、先人への敬意を表するとともに、器材隊の更なる融和団結を図りました。隊は今後も全隊員一丸となつて様々な任務に対応し得るよう、各種施設技術能力の向上に努めてまいります。

第103施設器材隊

Advertisement for Daijii Life Insurance Co., Ltd. (大樹生命保険株式会社) featuring photos of staff members and contact information.

Advertisement for YUBIWAYA jewelry store, featuring images of rings and promotional text.

Advertisement for Yamashita Automobile (山下自動車) for car sales and repairs, including contact information.

第303水際障害中隊

中隊は、令和5年8月6日に家族支援(部隊家族間コミュニケーション)を実施しました。当日は天候にも恵まれ中隊の概況説明、装備品展示、体験搭乗、レンジャー・ダイバーの訓練展示等を行いました。16家族54名のご家族と隊員合わせて約120名規模の行事となり、ご家族から中隊に対する理解を促進するとともに中隊及びご家族間の連携を深めることができました。



ダイバーの訓練展示



集合写真

第5施設団本部付隊



通信班によるシステム通信網の構成



偵察班長による偵察命令下達

隊は、令和5年7月1日から4日までの間、令和5年度通信班及び偵察班訓練検閲を実施しました。同時期に実施された令和5年度第1次団訓練検閲の訓練想定に連接し、日出生台演習場及び福岡県大分県の生地において検閲を行い、団直轄班となる通信班及び偵察班の任務遂行能力を判定するとともに、今後の練成訓練の資を獲得する事ができました。今後第5施設団の指揮幕僚活動に寄与できるよう、様々な練成訓練への参加及び隊計画の訓練を通じて、通信運用の実効性の向上及び偵察活動による情報収集能力の向上に取り組んで参ります。

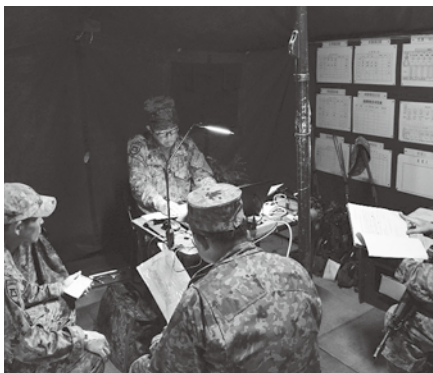
第305タンブ車両中隊

中隊は、令和5年7月1日から7月9日までの間、日出生台演習場において、「南西防衛に係る九州本土における全般支援に任ずる第305タンブ車両中隊の行動」について、5夜6日にわたる中隊訓練検閲を受閲しました。

本訓練検閲を最後に、駐屯地音楽隊要員11名の転出が決まっております。現態勢における最後の検閲であり、九州本土における応急復旧支援地域の機動路整備支援及び南西地域に展開し、島嶼守備部隊における予備隊としての広範多岐にわたる任務を音楽隊要員とその他の隊員が区別なく協同して、一件の事故もなく任務を完遂しました。本訓練検閲を通じて得た教訓を今回参加できなかった隊員と成果を共有し、如何なる任務が付与されてもそれを完遂できる中隊を引き続き、目指して参ります。



通信班によるシステム通信網の構成



命令下達



集結地占領から関係部隊と調整

第103施設直接支援大隊

大隊は、令和5年7月10日から14日までの間、第2回大隊野営を実施しました。小郡駐屯地グラウンド、小郡訓練場、大原演習場及び青野ヶ原演習場において各個訓練として天幕構築、対特殊武器防護、夜間における対敵行動、警戒施設構築訓練を、部隊訓練として各施設群を支援する直接支援中隊の行動について演練し隊員の基礎動作の練度向上はもとより施設団との協同訓練の場を通じて部隊防護能力の向上を図りました。



小隊訓練(整備隊)



炊事訓練(付隊・整備隊・2中隊)



個人用防護衣脱着訓練(付隊)

駐屯地業務隊

隊は、令和5年6月26日から30日の間、05JXR訓練に参加し、指揮所における情報収集及びレスポンス対応として訓練に参加するとともに、26日には、駐屯地災害対処訓練に参加し、緊急登庁した隊員の子どもを預かる緊急登庁支援、部隊へ補給品(糧食、燃料、水)の交付及び非常用発電機の運用等を実施しました。また、訓練期間中、各種自隊訓練を実施して、各機能の練度向上を図りました。



緊急登庁支援



傷病者の応急処置及び後送

絆で繋ぐこう後輩へ

第361会計隊

隊は、12月に実施される西部方面会計隊持続走競技会に向け4月から練成を開始しました。昨年の結果を分析し、今年度の目標を13個部隊中総合2位に設定し4月から日々、段階的に練成中です。

部隊対抗の部に参加する駅伝は5区間中、女性自衛官及び幹部自衛官各1名の選出を必須とするため全隊員のレベルアップが必要です。そのため、各人の目標タイムを設定し、毎月実施するタイムレースの結果で目標タイムの修正及び練習メニューも変更する等、目標達成に向けあらゆる努力を実施しています。

また、熱中症対策を講じながら、7・8月の暑い時期の走り込みによりレベルアップし部隊が一致団結、目標達成に向け努力して参ります。



激走



タイムレース前の笑顔

警務隊小部連絡班



防犯助言

班は、7月24日から8月4日まで「窃盗犯罪の防止」「性的犯罪の防止」を重視事項とした夏季防犯活動強化期間を設定し、防犯助言及び防犯資料提供を実施しました。



防犯資料提供

部隊が計画する防犯指導施策に協力するとともに、部隊と密接に連携した防犯活動を通じて、隊員の防犯意識を高揚させ、各種事案発生未然防止に寄与しました。

基通小部派遣隊



託児の様子



通信工事

隊は、令和5年6月、駐屯地災害対処訓練に参加しました。子供を抱える隊員が緊急登庁した際に、駐屯地内に子供を託児できる訓練に隊員及び子供を参加させるとともに、災害派遣活動に従事する部隊のために内線電話の設置及び通信工事を行いました。今後も訓練を重ねて、災害時において部隊が活動できる態勢を維持していきます。

職場のナイスヒロイン

わが隊のヒロインは、勉強熱心で実直な垂門2曹です。

課業中は、文書の整理、通信物品の管理の業務をこなしつつ、駐屯地の部隊が電話及びシステムを利用できるように工事や障害復旧



部隊訓練において歩哨立哨中の垂門2曹

に対応し、課外は、二人のママとして家事をこなす多忙な毎日を送っています。時には天然キャラで我々を和ませる癒し系ヒロインです。

投稿者 第321基地通信中隊 小郡派遣隊 陸曹長 橋本 直美

家族投稿

私のお父さんとお母さんは、自衛隊で働いている自衛官です。毎朝、迷彩服を着て仕事に行く姿はとてもカッコイイです。「私も迷彩服を着てみたい」と言ったら「自衛官になれば着られるよ」とお母さんに言われ、大きくなったら自衛官もいいかないと思いました。「みんなの何



自慢の娘

気ない日常を過ごせる幸せ」を守るために働くお父さんとお母さんが、いつもありがとう。これからは体に気をつけて頑張ってくださいね。

投稿者 第103施設器材隊本部付隊 2等陸曹 松中 睦己 ご家族

全国異動者の声



古賀3曹おかえりなさい!!

令和5年3月に施設教導隊(勝田)から原隊である第303水際障害中隊(小郡)に異動しました。施設教導隊での勤務は、初めての全国異動で職場や環境に馴染めるか不安でしたが、上司、同僚、後輩に恵まれ、不安を解消し勤務することができました。また、施設教導隊での勤務では多くの知識・経験を得ることができ自分のスキルアップに繋げることができました。引き続き学んだことを生かし、中隊に貢献できるよう頑張ります。

投稿者 第303水際障害中隊 3等陸曹 古賀 博晃

スポーツライント

第103施設直接支援大隊本部付隊の松本3曹を紹介します。

松本3曹は令和4年度前期に北海道の第7後方支援連隊(東千歳)から異動してきました。第4係で補給陸曹として勤務し、配車・燃料・通信を担当しています。初めての業務ながらも、真面目な性格からコツコツと積極的に業務に取り組み日々能力向上を図っています。また、プライベートでは趣味のフットサルや駆け足、サーフィンを楽しみ、公私ともに充実した日々を送り北海道の人とは思えない程、日焼けした顔が印象的なナイスガイです。特に小型トラックの整備技術が高いのでパジェロの調子悪い時など遠慮なく声をかけて頂くと幸いです。



松本3曹

投稿者 第103施設直接支援大隊本部付隊 3等陸曹 上野 文和

(読み終わったら家族・知人に送ろう)

地域とともに

小郡市自衛隊協力会総会

令和5年7月25日(火)



小郡夢HANABI

令和5年8月11日(金)



グッジョブおごおり

令和5年7月30日(日)



航空機体験搭乗

令和5年7月22日(土)



新隊員教育隊訓練見学会

令和5年6月21日(水)



ときわぎ会九州支部総会

令和5年6月11日(日)



施設科幹部OB会(ときわぎ会)九州支部 会員募集

西方管内の3尉以上の退官(予定)者はどなたでも入会できます!

管内の会員相互の親睦と施設科部隊の支援をしています

入会の連絡はこちら

連絡(取次)先: 小郡駐屯地第5施設団本部広報班
TEL: 0942-72-3161(内線:218)

えんじの若葉

中隊での職務 中隊救護員

入隊の動機 人の役に立ち、誇れる仕事があった。

第2施設群本部管理中隊
陸士長 豊田 大記

准看護師試験合格します!

第23回公演・小郡駐屯地創設70周年記念公演

ふれあいコンサート

2023 **12.10** 日

開演 14:00 (開場 13:00)

小郡市文化会館

●入場無料

本公演への入場にはお申し込みが必要です。応募方法は小郡駐屯地ホームページをご覧ください。

すべてが未知の世界で、専門的なことは解らずして本年度駐屯地モニターになりました。

モニターとして参加する初日、門前にて若き陸上自衛官の気迫ある挨拶と案内に少々緊張すると同時に、閑静な住宅街に陸上自衛隊の広大な敷地がある事に驚きました。駐屯地に入って一番印象に残ったのは、女性自衛官の姿が多く見られたことです。性別に関係なく男女が共に活躍できる場が広がっていることに安心しました。

また、新隊員教育隊の訓練見学会においては、隊員が猛暑の中で、自分と国のために精一杯努力している姿に感銘を受けました。

最後に、自衛隊の皆さんへ改めて応援の言葉を送りたいと同時に、私的な話ですが6年前の朝倉豪雨災害の際、自衛隊の皆さんが一生懸命活動してくださったことに心から感謝しています。

駐屯地モニター
石田 俊司 様

モニター手記

ハイネスホテル久留米

久留米市天神1-6 ☎32-7211

小郡駐屯地担当

稲田 由美 矢野 琴美 浦塚 美加

確かな安心を、いつまでも

明治安田生命 久留米支社

久留米市本町4-33 明治安田生命久留米本町ビル5F
TEL.(0942)34-7681

河北地区防衛協会青年会 会員募集

連絡先: 小郡市横隈1832-6
TEL0942-75-3592(担当 堤)

SNACK BOBBY

飲み放題2時間 約3,000円

18時~20時は軽食付 1人 3,500円

ご利用できます。

5名様~で 3日前までに ご予約ください。

〒838-0144 小郡市祇園2丁目6-7
TEL 0942-73-4881 店休日:水曜日